

SWGプロキシに適用されるポリシーのトラブルシューティング

内容

[はじめに](#)

[概要](#)

[トラフィックがSWGに到達していることの確認](#)

[Webポリシーの決定](#)

[基本的なトラブルシューティング](#)

はじめに

このドキュメントでは、SWGプロキシに適用されているポリシーをトラブルシューティングする方法について説明します。

概要

Webポリシーを使用して、UmbrellaがアイデンティティWebトラフィックにセキュリティとアクセスコントロールを適用する方法に関するルールを設定します。この記事は、Umbrella管理者に役立ちます。

- WebトラフィックがUmbrellaのSecure Web Gateway(SWG)にルーティングされることを確認します。
- 特定のIDに適用されたWebポリシーの識別
- 基本的なWebポリシーのトラブルシューティングの実施

トラフィックがSWGに到達していることの確認

トラフィックがSWGに送信される場合、パブリックIPアドレスは146.112.0.0/16または155.190.0.0/16の範囲内になります。このテストでは、トラフィックがSWGに到達しているかどうかを判別します。

https://www.whatismyip.com https://myipv4.p1.opendns.com/get_my_ip	外部IPアドレスは、146.112.0.0/16、155.190.0.0/16、または151.186.0.0/16に含まれます。
https://www.toolsvoid.com/proxy-test	インターネット接続のプロキシサーバーに関する情報

http://httpbin.org	簡単なHTTP要求および応答サービス。 GETリクエストを実行し、JSON出力のオリジンを探します
WebブラウザでSSL証明書チェーンを表示する	

Webポリシーの決定

特定のIDに一致するIDがWebポリシーのどれであることを確認するには、管理者がクライアントマシンでWebブラウザを開き、次のデバッグリンクに移動する必要があります。

<https://policy-debug.checkumbrella.com/>

出力は次の例のようになります。

<OrgID>は一意の組織識別子です

<Bundle ID>は一意のポリシー識別子です。

<#root>

<https://dashboard.umbrella.com/o/>

[/#/configuration/policy/](#)



You are protected by Cisco Umbrella!

This is a designated test site to easily find which policy you are currently being governed by.

Below is a link to this machine's active internet security policy.

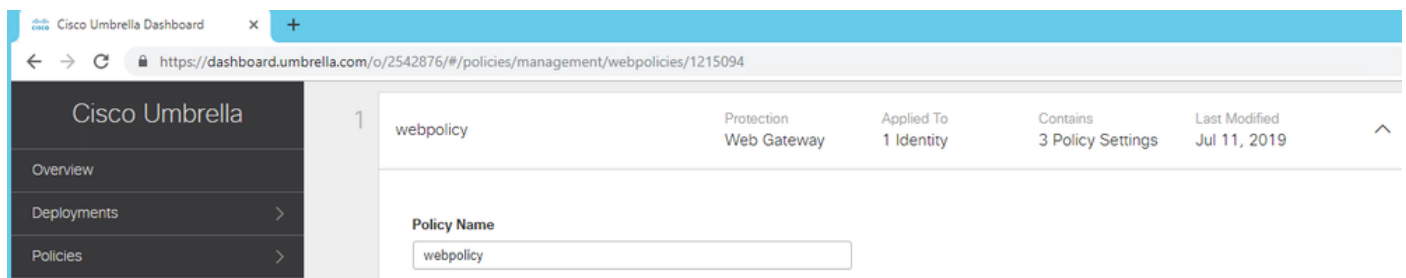


<https://dashboard.umbrella.com/o/2542876/#/configuration/webpolicies/1215094>

If you are not the Network Administrator, please send a copy of the above link to your Network Administrator.

スクリーンショット_2019-07-21_at_1.51.41_PM.png

管理者がUmbrellaダッシュボードにログインしている場合は、リンクをクリックすると、適用されているWebポリシーにリダイレクトされます。次のスクリーンショットでは、「webpolicy」(バンドル1215094)が適用されていることがわかります。



スクリーンショット_2019-07-21_at_2.51.27_PM.png

基本的なトラブルシューティング

- トラフィックがSWGにルーティングされることを確認します。
- Webポリシーが必要なIDに適用されていることを確認します。次のサイトを参照してください。 <https://docs.umbrella.com/umbrella-user-guide/docs/manage-web-policies>
- ドメインがSWGをバイパスしている場合は、そのドメインがダッシュボードの「外部ドメイン」リストに表示されているかどうかを確認します。Deployments > Configuration > Domain Managementにあります。

サポートケースを作成する場合は、次の情報を提供してください。

- デバッグリンクのコピー
- 予想されるIDとWebポリシー
- SWGへの接続方法：PACファイル、AnyConnect SWGモジュール、またはトンネル



注：コマンド`nslookup-q=txt debug.opendns.com`はSWGのポリシーの判別には使用できず、DNSのポリシーの判別だけに限定されています。

翻訳について

シスコは世界中のユーザにそれぞれの言語でサポート コンテンツを提供するために、機械と人による翻訳を組み合わせて、本ドキュメントを翻訳しています。ただし、最高度の機械翻訳であっても、専門家による翻訳のような正確性は確保されません。シスコは、これら翻訳の正確性について法的責任を負いません。原典である英語版（リンクからアクセス可能）もあわせて参照することを推奨します。